

サステナビリティ方針とマテリアリティ

サステナビリティ方針

北國フィナンシャルホールディングスは、事業活動を通じてESG(環境・社会・ガバナンス)課題の解決に積極的に取り組むことで、地域社会をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現を目指します。

マテリアリティ 特定プロセス



マテリアリティ(重点項目)		リスクの認識	機会の認識	具体的な取組み
E (環境)	① 気候変動対応、環境保全	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会に向けた技術革新や、投融資先の行動変化への対応の遅れによる企業の業績悪化に起因する与信コストの増加 投融資先へのソリューション不足による機会損失 気候変動への対応不足によるステークホルダーからの信頼低下、企業ブランドの悪化 	<ul style="list-style-type: none"> 率先した環境保全への取組みによる、地域の環境意識の醸成 気候変動・環境保全につながるコンサルティングの提供 気候関連情報の対応および、開示の促進による企業ブランドの向上 	<ul style="list-style-type: none"> 本業を通じた環境保全への取組み 企業活動を通じた環境負荷の低減、植樹・間伐等の森林再生への取組み TCFD提言の枠組みに基づく気候変動対応 コンサルティングを通じたお客さまの脱炭素社会への移行支援 地域全体でのGX構想に向けた自治体・地域企業との対話
	② 地域経済活性化への貢献	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的なボリュームを追求したビジネスモデルの継続により企業文化変革が進まず競争力低下 地域企業の生産性が向上しないことによる競争力の低下、業績悪化による与信コストの増加 金融リテラシーが高まらないことで運用による資産形成・有効活用が進まない結果、地域内での資金の流れが滞り、経済活動が低下 高齢化・相続発生による都市部への預金の流出 キャッシュレス、デジタル化進展への対応不足によるサービスの競争力低下 人口減少や産業構造の変化などによる地域の成長停滞 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルと企業文化の変革による地域のクオリティ向上への貢献 事業性理解を起点とし、課題の共有・解決を目指すコンサルティング&アドバイザーの展開 高齢化社会、人生100年時代を見据えた資産形成・運用や資産の有効活用、相続・資産承継に対する意識の高まり NISA恒久化などの制度改革 地域での資金循環、生産性向上を目指したキャッシュレス、デジタル戦略の展開 新たな産業や技術を活用したビジネス機会 	<ul style="list-style-type: none"> プライベートエクイティを通じた成長支援 地方公共団体とのコラボレーションによる生産性向上への貢献 コンサルティング&アドバイザー機能の発揮 ライフプラン・資産形成サポート、職域を含む金融教育への取組み デジタル・キャッシュレス社会創出への貢献 金融機能の安定性の維持 持続可能な発展を促進するパートナーシップの構築 スポーツ・エンターテインメント・観光などを通じた地域の成長の牽引
S (社会)	③ 地域のクオリティ向上に貢献できる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 不十分な人材育成による顧客サービスの低下に起因する、地域への提供価値の悪化 職場環境や人事戦略の魅力の欠如による人材流出や、人材不足に起因する戦略遂行の停滞 同質性への固執と多様性の欠如による組織力の低下 	<ul style="list-style-type: none"> 多様性のあるプロフェッショナル人材育成による、組織力向上とイノベーション創出 社員の働きがいにつながる人事戦略とエンゲージメント向上策で、価値観の共有と企業ブランドの浸透 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア自律と人材育成を重視した「キャリア型人事制度」の運用高度化 スキルマップを活用したリスクینگ・リカレント教育継続とプロフェッショナル人材の育成 経営戦略と連動した動的な人材ポートフォリオの構築 女性やキャリア採用者の活躍フィールドの拡大 多様な働き方の充実・社員エンゲージメントサーベイを活用した組織活性化
	④ 株主・投資家との対話による経営の透明性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 株主・投資家ニーズ把握や積極的な情報開示の欠如による、経営の透明性の悪化 デジタル対応の不足による、社内生産性の低下 不適切な企業統治やシステムリスク管理、セキュリティ対応の不足による社会的信用失墜 	<ul style="list-style-type: none"> 個別面談重視のIR活動を通じた深い対話による、株主・投資家ニーズの把握、経営戦略や情報開示への反映 DX、システム戦略を起点とした全社改革による戦略遂行力の強化 	<ul style="list-style-type: none"> DXを活用したコーポレート・トランスフォーメーションによる社内情報および社内議論プロセスの見える化 業務効率化 コーポレート・ガバナンス体制の強化 リスク管理体制・コンプライアンス 資本戦略
G (ガバナンス)				